

事務事業名		佐野市民大茶会開催支援事業				評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり				担当組織	担当部	産業文化部	担当課	文化振興課
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり				担当係	文化振興係	担当課長名	浅野良一	
	施策	2 まちなかの活性化と公共交通網の整備				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 計画的な中心市街地活性化の推進				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	事業区分				
	2015	一般	2	1	16	市単独事業・国県補助事業				
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	H5年度～ 年度		根拠法令 条例等		佐野市補助金等交付規則		
							任意的事業・義務的事业		任意的事業	
						実施方法		一部委託		
						事業分類		支援事業		
						リーディングプロジェクト		該当なし		
						市長マニフェスト		3-1		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成27年度実績(平成27年度に行った主な活動内容)					
佐野市民大茶会実行委員会に補助金を交付し、事務局として、委員会が行う佐野市民大茶会の活動支援を行う。中心市街地に位置する市民憩いの場である城山公園で、市民参加による茶会を開催することにより、まちなかの賑わいを創出する。		(市の活動)補助金の交付、打合せ会2回、前日、当日の運営管理及び反省会 (佐野市民大茶会実行委員会の活動) 第23回天明鑄物のふるさと佐野市民大茶会を10月25日(日)に城山公園で開催した。城山公園の多目的室、和室東、西及び野点の4席設置した。参加者1,093名 ※平成23年に公園緑地から当該へ移管された。					
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(見込)
会議開催回数		回	3	3	3	3	3
実行委員数		人	7	8	9	8	8

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

市民	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(見込)	29年度(見込)
	人口	人	123,182	122,582	121,522	120,683	120,683

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

目的	市民大茶会への来場者を増やす。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)
		人口	人	123,182	122,582	121,522	120,683	120,683

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

・中心市街地である城山公園への市民来場者を増加させ、まちなかの賑わいを創出する。 ・まちなかへ都市機能を誘導し、市民と協働による活性化を推進することにより、魅力的で住みやすい市街地とする		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)
		イベントの開催回数	回	68	64	72	70	70

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	400	400	400	400	500	
	事業費計(A)	千円	400	400	400	400	500	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	400	補助金	400	補助金	400
	人件費	人	2	2	2	2	2	
のべ業務時間	時間	350	350	350	350	350		
人件費計(B)	千円	1,362	1,379	1,363	1,363	1,363		
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,762	1,779	1,763	1,763	1,863		

事務事業名	佐野市民大茶会開催支援事業	担当部	産業文化部	担当課	文化振興課	担当係	文化振興係
-------	---------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成5年度に、市制50周年記念行事として、「第1回天明鑄物のふるさと佐野市民大茶会」を開催した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	公園緑地課により事業が行われてきたが、平成23年度から、文化振興課に移管された。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	来場者、茶道の関係者より駐車場の利便性が悪いとの意見があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	中心市街地に位置する市民憩いの場である城山公園で、市民参加による茶会を開催することにより、まちなかの賑わいを創出する目的に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	中心市街地に位置し、市民憩いの場である城山公園にて茶会を開催することで、賑わいの創出につながりまちなかの活性化が図れる。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	まちなかにある城山公園及び万葉の里城山記念館の利用促進のために、茶会を開催することは、まちなか活性化の目的にかなっている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	城山公園で市民参加による茶会を開催することにより、まちなかの賑わいを創出することが目的であり、十分に成果を上げている。唯一の会場である城山記念館は、3つの茶席と野点1席で満杯であり、それぞれがこなしうる抹茶の提供も限界で、これ以上の成果を上げることは困難である。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	公園緑地課では10名程度の人員で行っていたが、文化振興課に移管され、2名で開催しなければならないので、削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	参加者に茶券を購入してもらっている。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	公園緑地課では10名程度の人員で行っていたが、文化振興課に移管され、2名で開催しなければならないので、削減の余地はない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性		(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)		廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持		○	×																						
	低下		×	×																						